

藤沢市次期学校ICT基盤整備計画 第2.0版

2025年5月1日

藤沢市 教育委員会 教育部 教育総務課

- 1 背景/目的・整備コンセプト
- 2 現行構成
- 3 想定更改時構成
- 4 次期構成の方針
- 5 整備スケジュール

- 1 背景・目的/整備コンセプト
- 2 現行構成
- 3 想定更改時構成
- 4 次期構成の方針
- 5 整備スケジュール

1 背景・目的/整備コンセプト

背景

藤沢市（以下、「当市」という。）では、藤沢市教育振興基本計画、ふじさわ教育大綱、学校教育ふじさわビジョン等において立案された方針や政策に基づき、限られた予算の中で最大限の効果を挙げるべく、GIGAスクール構想以降、様々なICT施策や環境整備に取り組んできた。

当市では、2020年（令和2年）1月から市立小学校、中学校、白浜養護学校及び教育委員会で構築及び運用してきた学校ICT基盤の更新が2026年度（令和8年度）に控えており、文部科学省が示すGIGAスクール構想の動向等、世の中の流れを捉え、時代の変化に対応したネットワーク環境の整備を行う必要がある。

現在はネットワークを分離することでセキュリティを保とうとしていますが、ネットワーク分離を起因とした働く場所の固定化や、情報共有の煩雑さ、システムの動作遅延など様々な課題を抱えている。これらの課題を適切に解決し、当市の教育全体におけるDX化を推進することにより、誰一人取り残すことのない「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実、教職員の働き方改革を目的とし、学校ICT基盤の更新及びこれに伴うゼロトラスト化を実現したいと考えている。

そこで当市では次期学校ICT基盤において、「校務のロケーションフリー化による教職員の働き方改革」及び「データ連携による教育データの利活用」が可能となる環境を構築するべく本整備計画を策定した。



目的・コンセプト

【教職員の働き方改革】

■目的

- ・教職員の業務負担を軽減し、効率的かつ柔軟な働き方を実現することで、教育の質を向上させる。

■コンセプト

- ・ロケーションフリー化 : 教職員が校外でも業務を遂行できる環境を整備し、より効率的な働き方を実現する。
- ・柔軟な勤務形態 : 自宅や出張先からの業務遂行を可能にし、個々のライフスタイルに合わせた働き方を支援する。

【教育データの利活用】

■目的

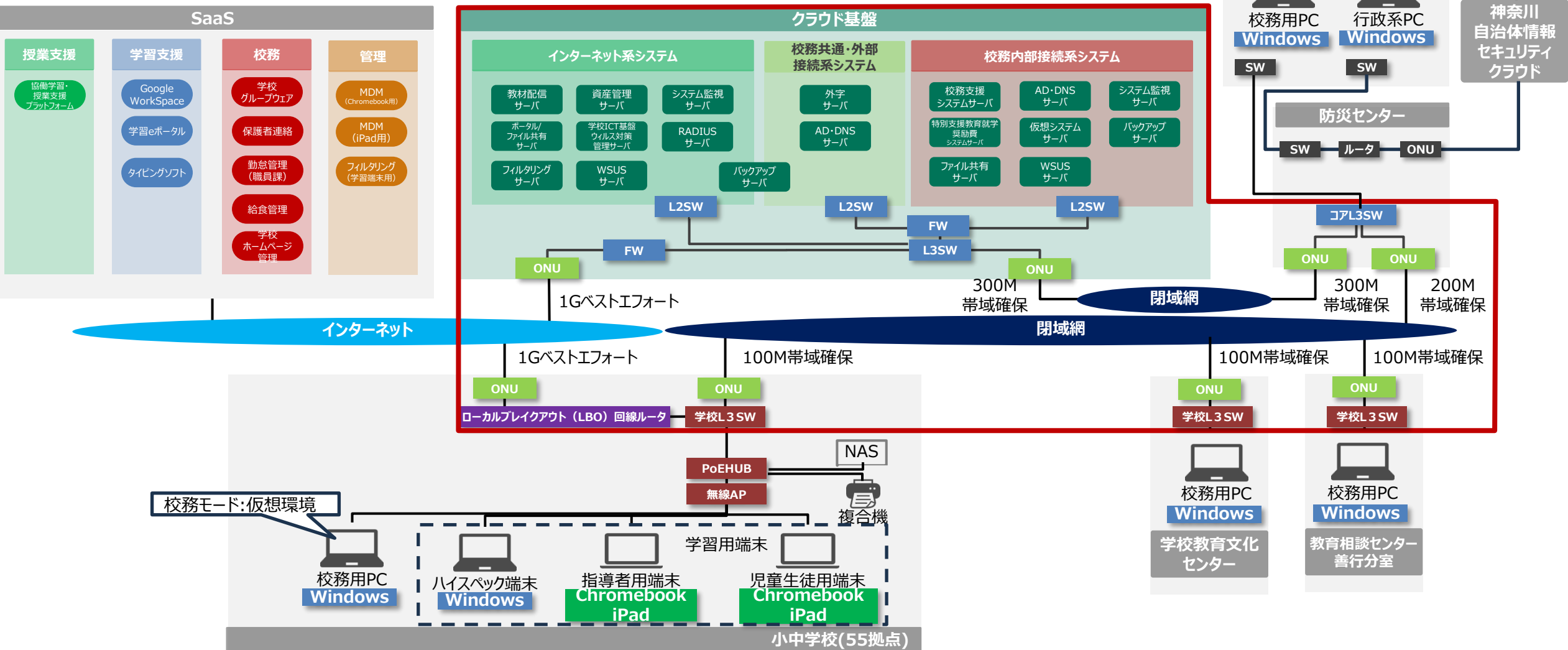
- ・教育データを効果的に活用し、教育の質向上と業務効率化を図る。

■コンセプト

- ・データの活用 : 出席状況、成績、学習履歴などのデータを活用し、教育活動や保護者対応の品質向上につなげる。
- ・業務負担の軽減 : データ連携・活用による業務の効率化を図り、教職員の負担を軽減する。

- 1 背景・目的/整備コンセプト
- 2 現行構成**
- 3 想定更改時構成
- 4 次期構成の方針
- 5 整備スケジュール

当市は現在、4つのネットワーク（校務内部接続系/校務共通・外部接続系/インターネット系/学習用端末系）が存在し、ネットワークを分離することでセキュリティを担保している。しかし、ネットワークが分離されていることにより、校務処理ができるロケーションが限られている、校務用端末からログインをする際にシングルサインオンができない、異なるネットワーク間でのデータ連携が煩雑である、市内中学校から通信速度が遅いという声上がるなど様々な課題を抱えている。



(1) 学校ICT基盤（クラウド基盤）

現行のサーバについて以下に示す。

No.	システム等名称	利用ネットワーク	利用ソフトウェア	メーカー/ サービス提供会社	備考
1	校務支援システムサーバ	校務内部接続系	Te-Comp@ss	文溪堂	
2	特別支援教育就学奨励費システムサーバ	校務内部接続系	特別支援教育就学奨励費システム	佐賀電算センター	・白浜養護学校向けシステム。令和7年度利用開始
3	ファイル共有サーバ	校務内部接続系	－	Microsoft	・容量：17,800GB（校務内部接続系＋インターネット系）
4	Active Directoryサーバ	校務内部接続系	－	Microsoft	
5	仮想システムサーバ	校務内部接続系	LOCKSTAR-Sgate	ロジカルテック	
6	WSUSサーバ	校務内部接続系	－	Microsoft	
7	システム監視サーバ	校務内部接続系	OpManager	ManageEngine	
8	バックアップサーバ	校務内部接続系	Arcserve UDP 7.0	Microsoft	
9	外字システムサーバ	校務共通・外部接続系	Dyna Font	ダイナコムウェア	
10	Active Directoryサーバ	校務共通・外部接続系	－	Microsoft	
11	RADIUSサーバ	校務共通・外部接続系	－	Microsoft	
12	教材配信サーバ	インターネット系	EduMallコンテンツ	内田洋行	
13	ポータル/ファイル共有サーバ	インターネット系	－	Microsoft	
14	フィルタリングサーバ	インターネット系	i-Filter	デジタルアーツ	
15	資産管理サーバ	インターネット系	ASSETBASE	内田洋行	
16	学校ICT基盤ウィルス対策管理サーバ	インターネット系	ウィルスバスタCorp.XG	ウィルスバスタCorp.	
17	WSUSサーバ	インターネット系	－	Microsoft	
18	システム監視サーバ	インターネット系	OpManager	ManageEngine	
19	バックアップサーバ	校務共通・外部接続系 インターネット系	Arcserve UDP 7.0	Microsoft	

(2) 学校ICT基盤（ネットワーク機器）

現行のネットワーク機器について以下に示す。

No.	区分	製品名称	利用ネットワーク	利用ソフトウェア	メーカー	台数	備考
1	コアSW	AT-X930-28GTX	校務内部接続系 校務共通・外部接続系 インターネット系	－	アライドテレシス	2	防災センター設置。 うち1台コールドスタンバイ
2	学校 L3SW	AT-X530L-28GTX	校務内部接続系 校務共通・外部接続系 インターネット系	－	アライドテレシス	60	・各学校と以下の拠点に設置。ほか予備機3台。 ・学校教育相談センター(善行) ・教育文化センター
3	ローカルブ レイクアウト 回線ルータ	Yamaha RTX830	学習用端末系	－	ヤマハ	55	・各校1台

2 現行構成

(3) 学校ICT基盤（ネットワーク）

現行のネットワークおよび利用システム等について以下に示す。

No.	ネットワーク名称	利用システム等	インターネット接続	主な接続拠点と総拠点数	通信回線（速度）
1	校務内部接続系 (校務用)	・校務支援システムサーバ ・特別支援教育就学奨励費システムサーバ ・ファイル共有サーバ ・Active Directoryサーバ ・仮想システムサーバ ・システム監視サーバ ・バックアップサーバ	なし	■ 中継地点(防災センター) ■ 総拠点数58拠点 (内訳) ・小学校35校 ・中学校19校 ・特別養護学校 1 校 ・本庁舎 ・教育文化センター ・学校教育相談センター善行分室	■ 学校等拠点⇔閉域網⇔中継地点（防災センター） ・学校等拠点 100Mbps(帯域確保)×57回線 ・中継地点（防災センター） 200Mbps（帯域確保×1回線 ■ 中継地点（防災センター）⇔閉域網⇔クラウド基盤 ・300Mbps（帯域確保）×1回線 ■ クラウド基盤⇔インターネット ・1Gbps(ベストエフォート)×1回線
2	校務共通・外部接続系	・外字システムサーバ ・Active Directoryサーバ ・バックアップサーバ	クラウド基盤より接続		
3	インターネット系 (教育用)	・教材配信サーバ ・ポータル/ファイル共有サーバ ・フィルタリングサーバ ・資産管理サーバ ・学校ICT基盤ウィルス対策管理サーバ ・WSUSサーバ ・システム監視サーバ ・バックアップサーバ	クラウド基盤より接続		
4	学習用端末系 (GIGAスクール用)	・学校グループウェア ・保護者連絡システム ・勤怠管理システム ・給食管理システム ・学校ホームページ管理システム ・GoogleWorkSpace ・学習eポータル ・協働学習・授業支援プラットフォーム ・タイピングソフト 等	学校からのローカルブレイクアウト回線により接続	■ 総拠点数55校 ・小学校35校 ・中学校19校 ・特別養護学校 1 校	■ 1Gbps（ベストエフォート）×55回線

(4) その他機器 (NAS)

現行の教育情報機器について以下に示す。

No.	分類	契約期間	分類2	製品名/仕様	台数	利用ソフトウェア	メーカー/ サービス提供会社
1	藤沢市立学校等 (H31) 教育情報機器賃貸借	2019/11/1～2025/10/31 (6年間)	項番2記載以外の48校	HDL2-AA6W (6TB)	48	－	IO-DATA
2	藤沢市立中学校6校・特別支援学校 (R4) 教育情報機器等賃貸借	2022/10/1～2027/9/30 (5年間)	以下7校 ・鵜沼中学校 ・善行中学校 ・村岡中学校 ・湘南台中学校 ・高倉中学校 ・羽鳥中学校 ・白浜養護学校	HDL4-Z19SATA-16 (16TB)	7	－	IO-DATA

2 現行構成

(5) SaaS

現行のSaaSについて以下に示す。

No.	分類	システム等名称	利用ネットワーク	利用ソフトウェア	メーカー/ サービス提供会社	シングル サインオン	備考
1	校務	学校グループウェア	学習端末用端末系	ミライム	ミライム	－	
2	校務	保護者連絡システム	インターネット接続系	すぐーる	バイザー	－	
3	校務	勤怠管理システム（職員課）	インターネット接続系	ジョブカン	DONUTS	－	
4	校務	給食管理システム	インターネット接続系	らくらく献立7	トーテックアメニティ	－	
5	校務	学校ホームページ管理システム	インターネット接続系	OpenSchool CMS	内田洋行	－	
6	授業支援	協働学習・授業支援プラットフォーム	学習端末用端末系 インターネット接続系	ロイロノートス쿨	LoiLo	○	
7	学習支援	Google Work Space	学習端末用端末系 インターネット接続系	Google Work Space	Google	○	・GoogleDrive : 容量上限167.69 TB ・Classroom、Gmail、Chat、フォーム等活用
8	学習支援	学習eポータル	学習端末用端末系 インターネット接続系	L-Gate	内田洋行	○	
9	学習支援	タイピングソフト	学習端末用端末系 インターネット接続系	らっこたん	教育ネット	○	
10	管理	フィルタリング（指導者用端末用、学習用端末用）	学習端末用端末系	ロイロフィルタリング	LoiLo	－	
11	管理	MDM（Chromebook用）	学習端末用端末系	Chrome Education Upgrade	Google	－	
12	管理	MDM（iPad用）	学習端末用端末系	Optimal Biz	オプティム	－	

(6) 出先利用拠点

教育委員会がある本庁舎以外に、計55の小中学校等、および、教育文化センター、学校教育相談センター善行分室で利用している。

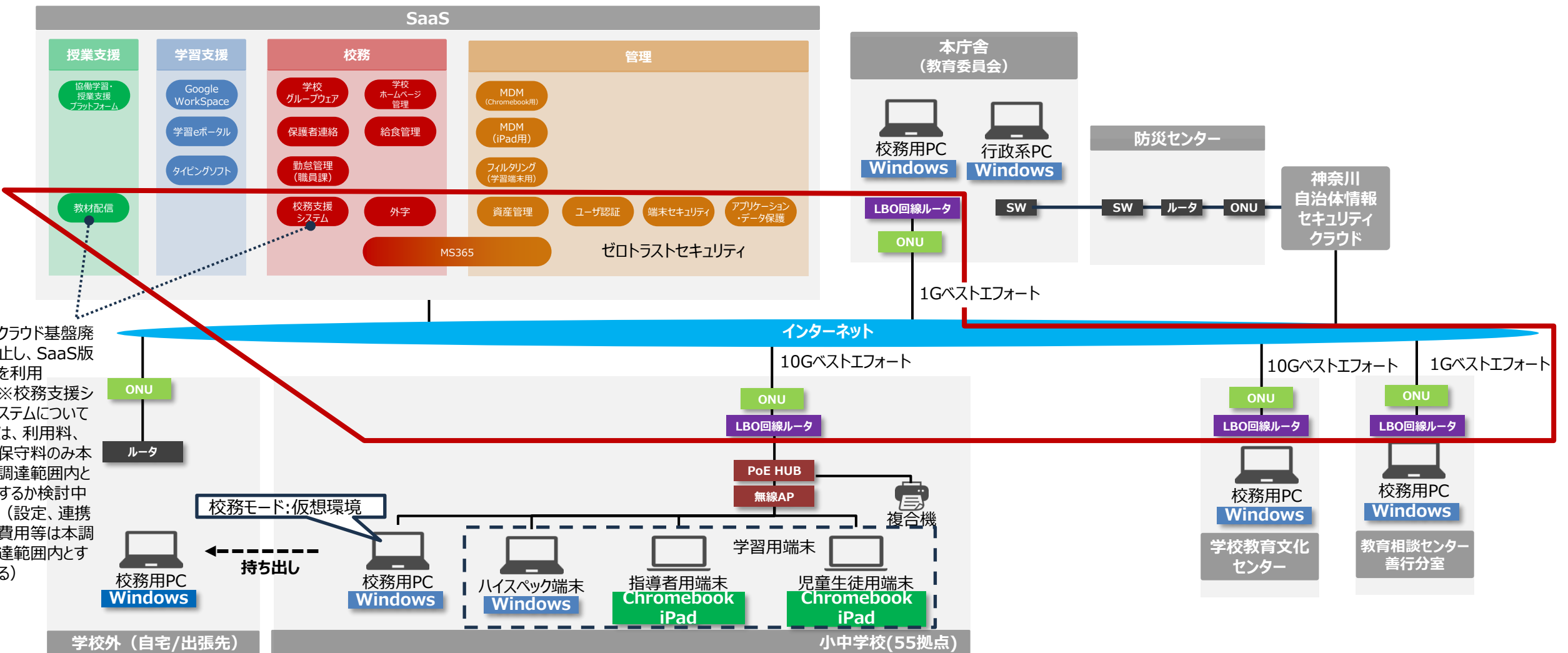
小学校				中学校		特別支援学校		その他	
番号	名称	番号	名称	番号	名称	番号	名称	番号	名称
1	藤沢小学校	1 9	浜見小学校	5 1	第一中学校	7 0	白浜養護学校	—	藤沢市役所本庁舎
2	明治小学校	2 0	俣野小学校	5 2	明治中学校			—	教育文化センター
3	鵠沼小学校	2 1	大越小学校	5 3	鵠沼中学校			—	学校教育相談センター善行分室
4	本町小学校	2 2	羽鳥小学校	5 4	六会中学校				
5	村岡小学校	2 3	湘南台小学校	5 5	片瀬中学校				
6	六会小学校	2 4	大庭小学校	5 6	御所見中学校				
7	辻堂小学校	2 5	亀井野小学校	5 7	湘洋中学校				
8	鵠洋小学校	2 6	新林小学校	5 8	長後中学校				
9	片瀬小学校	2 7	中里小学校	5 9	藤ヶ岡中学校				
1 0	大道小学校	2 8	滝の沢小学校	6 0	高浜中学校				
1 1	秋葉台小学校	2 9	大鋸小学校	6 1	善行中学校				
1 2	御所見小学校	3 0	天神小学校	6 2	秋葉台中学校				
1 3	長後小学校	3 1	駒寄小学校	6 3	大庭中学校				
1 4	八松小学校	3 2	高谷小学校	6 4	村岡中学校				
1 5	高砂小学校	3 3	小糸小学校	6 5	湘南台中学校				
1 6	善行小学校	3 4	大清水小学校	6 6	高倉中学校				
1 7	富士見台小学校	3 5	石川小学校	6 7	滝の沢中学校				
1 8	鵠南小学校			6 8	大清水中学校				
				6 9	羽鳥中学校				

- 1 背景/目的・コンセプト
- 2 現行構成
- 3 想定更改時構成**
- 4 次期構成の方針
- 5 整備スケジュール

3 想定更改時構成

 : 次期学校ICT基盤範囲

次期学校ICT基盤は、ゼロトラストセキュリティの採用を前提とし、ネットワーク統合、および、全システム/アプリのSaaS化を行うこととしている。ゼロトラスト環境の構築にあたってはMicrosoft 365および関連セキュリティサービスの活用を想定している。



- 1 背景/目的・コンセプト
- 2 現行構成
- 3 想定更改時構成
- 4 次期構成の方針**
- 5 整備スケジュール

項目1	項目2			内容
学校ICT基盤	クラウド基盤			・クラウド基盤は廃止する - 校務支援システムはTe-Comp@ssのSaaS版を利用する - 教材配信はEduMallのSaaS版を利用する - ファイル共有は機微情報はMS365、その他はGoogleDriveを利用する - 資産管理、外字作成・配信はSaaSやMDM等を利用する - バックアップはSaaSの機能を利用する - 特別支援教育就学奨励費システムは特別支援学校（白浜養護学校）へ移設する
	ネットワーク機器			・各学校では、学校L3SWは廃止し、ローカルブレイクアウト回線用ルータのみ設置する ・教育文化センター/教育相談センター善行分室では、学校L3SWを廃止し、インターネット接続するルータを新たに設置する ・本庁舎（教育委員会）では、新たにインターネット接続するルータを新たに設置する
	ネットワーク			・各学校では、閉域網への接続を廃止し、ローカルブレイクアウト回線（10G）によるインターネット接続のみの利用とする ・学校教育文化センターでは、新たにインターネット接続回線（10G）を利用する ・教育相談センター善行分室では、新たにインターネット接続回線（1G）を利用する ・本庁舎（教育委員会）では、新たにインターネット接続回線（1G）を利用する
	セキュリティ			・ゼロトラストセキュリティを導入する - ユーザー認証（多要素認証（顔＋α）、リスクベース認証、SSO、アカウント管理） - 端末セキュリティ（端末制御、アンチウイルス、EDR） - アプリケーション・データ保護（データ暗号化/復号化、通信の暗号化、SaaS利用状況の可視化/アクセス制御、Webフィルタリング、ログ取得） ・現行の802.1x認証に活用しているRADIUSサーバは廃止し、無線APとクライアントはゼロトラストセキュリティへ移行する
SaaS				・現在メールはGmailを利用しているが、移行後はGmail、または、Exchangeを利用する ・学校グループウェア（ミライム）は令和10年度以降に利用終了予定
端末	校務用PC	ノートパソコン	Windows	・学習用端末（指導者用端末）の利用を校務用PCに統合する ・全てのPCについて学校内および学校外（自宅/出張先）で使えるようにする ・Officeソフトウェアは、端末ライセンスからMS365に変更する
			学習用端末	指導者用端末
	iPad	（既存構成からの変更なし）		
	児童生徒用端末	Chromebook		（既存構成からの変更なし）
		iPad		（既存構成からの変更なし）
	ハイスペック端末	Windows	（既存構成からの変更なし）	
その他	NAS（学校サーバ）			・廃止し、既存ファイルはGoogleDriveへ移行する

- 1 背景/目的・コンセプト
- 2 現行構成
- 3 想定更改時構成
- 4 次期構成の方針
- 5 整備スケジュール**



2025年5月1日

**藤沢市 教育委員会 教育部 教育総務課
ICT担当**